

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		クラブ晃望台校				公表日		2025年 4月 1日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点		課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		7	0	・窮屈にならないような配置を心がけている。	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	2	・急な休みに対応できるよう、非常勤職員の配置を連携している。		・全職員が適切と思える配置の検討をしている。		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		6	1	・事業所内の導線を確保し窮屈にならないように配慮している。		・建物の構造上、若干急な階段への対処を検討する。		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		6	1	・普段からごみの分別や次使う人のためにと声掛けをしている。また学習と活動のスペースを分けて用意している。		・清掃など普段からきめ細かに行っていく。		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	1	・必要に応じて用意しているが、限りがあり、その場合パーティションを使い、空間を分けている。		・建物の構造上、限りがある場合などパーティションだけでない方法など検討をしていく。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		4	3	・利用状況を共有し、支援の方向性を確認している。		・常勤職員に限らず、多くの方々から情報を得られるようにしていく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	5	・保護者からの要望等を把握し、職員間で共有をしている。		・機会自体は設けてないので今後は機会を設けるかについて検討していく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		7	0	・会議や日常会話をすることで意見しやすい環境を意識している。		・今後も継続していく。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		0	7			・今後、検討していく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		7	0	・市で行われる研修等に参加している。その他の研修等も随時案内をしている。		・今後も継続していく。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		2	5	・作成して現在公表している。		・今年度からの取り組みなので今後認知するようにしていく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		7	0	・保護者と利用児の課題等を確認して、利用児に合わせた計画を作成している。		・今後も継続していく。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		7	0	・常に職員間で情報を確認してお互いが共通認識を持っていくようにしている。		・今後も継続していく。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2	5			・非常勤の職員にも周知をしていく。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		2	5	・WISC検査を使用し状況の把握を行っている。		・非常勤の職員にも周知をしていく。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		7	0	・本年度より5領域を全利用児の支援内容に入れた計画を策定した。そのほかにも家族支援や移行支援も家族や利用児の以降に沿って入れている。		・今後も継続していく。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		7	0	・職員間で会議を行い、利用児の状況に合わせたプログラムを準備している。		・今後も継続していく。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		7	0	・利用児の状況に合わせて組み換えをしている。		・今後も継続していく。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・学習支援やSSTなど状況に応じた支援を組み合わせている。	・今後も継続していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	5	・確認などして内容などについては話合っている。	・始業前に打ち合わせを行うようにする。また非常勤の方の勤務体制について検討する。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	7		・日報等で記録は残しているが打ち合わせまではしておらず、次の日に確認をしている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・個別記録を作成し、各職員が確認し、支援の話し合いを実施している。	・今後も継続していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・年2回以上の面談を実施している。必要に応じて随時行う。	・今後も継続していく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	・学習支援の他にSSTや創作活動などの支援を取り入れている。	・今後も継続していく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・子どもが意見を言いやすいよう、日頃から関係性や環境に配慮している。また最終決断は子ども自身に促している。	・子どもによっては答えまで導くことがあり、待つことなどしながら自己決定力の向上に努めていく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・保護者や利用児の状況に合わせて、その時の対処にふさわしい職員を参画している。	・今後も継続していく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	・学校や他事業所とは連携を取れるようお互いが参加する研修等に参加している。	・医療機関などは手紙等のやり取りがあるが連携までいけていない。今後連携を取る方法など検討していく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・学校から事前に予定表をいただいたり、メールに登録することで情報の共有を図っている。	・今後も継続していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	5	・発達支援事業所などと連絡を取るよう努めている。	・就学前に利用していた保育所や幼稚園等と連携できるように検討をして今後に生かしていく必要がある。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	・保護者には情報の取り扱いには同意をしていただき、必要な情報など伝える体制を整えている。	・伝え方や情報のまとめなど日頃から準備をする。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	・地域の児童発達支援センターの職員と連携を取り、必要に応じて研修会等に参加している。	・今後も継続していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		・今度、実施も含めて検討をしていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	・昨年度より積極的に参加している。	・今後も継続していき、多くの職員が参加していけるようにする。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・送迎の際や電話、訪問にて利用児の状況や課題について共通理解を図っている。	・今後も継続していく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	・対応事例等の共有は行っている。	・家族支援プログラムや家族参加の研修などは行えていない。今度実施に向けて話し合いをしていく必要がある。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約の際にご不明点が無いように確認しながら説明をするように努めている。	・今後も継続していく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・契約時、モニタリングの時にきちんと確認をして支援計画に反映して支援を行うようにしている。	・今後も継続していく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・計画を説明しながら同意を得るようにしている。	・今後も継続していく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・訪問や電話、SNSツールを使い、迅速に対応するように努めている。	・今後も継続していく。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7		・保護者会や交流の機会を作るかなど検討をして必要に応じて開催など決めていく。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・状況を把握し、迅速に対応できるようにしている。	・今後も継続していく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	0	7	・SNSツールを使用し、発信心がけている。	・もっと有効活用して発信の仕方も見直す必要がある。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・鍵付きキャビネットで保管している。	・今後も継続していく。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・利用児、家族の様子を確認し情報の共有を密に図っている。	・今後も継続していく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		・必要に応じて検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・HP上にて公開をして、いつでも閲覧できるようにしている。	・今後も継続していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・避難訓練や救急救命の研修など各職員が受けるようにしている。	・今後も継続していく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	・日常的に飲んでいる薬の確認など徹底し、共有を図っている。	・今後も継続していく。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	7		・必要に応じて検討していく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	・安全計画を作成し、それをもとに安全に配慮した中で支援を行うようにしている。	・今後も安全に配慮すると共に職員間で共有を図っていく。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	・契約時に説明をし、連携が取れるようにSNSツールの活用なども行っている。	・保護者、職員に対して周知をする。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	5	・事例集の作成、それを基に話し合いをしている。	・職員の周知が不十分なので改めて周知の徹底に努めていく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・必要な研修には全員参加をして受けている。また対応についても話し合っている。	・今後も継続していく。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0	7		・現状、身体拘束を行う必要のある利用児の受け入れをしていない。状況に応じて検討をしていく。	